

2024年度（令和6年度）活動報告

腎臓を健やかに保つことを通じた健康増進支援活動、慢性腎臓病の重症化予防やQOL（生活の質）を高めるための情報提供、腎代替療法が必要な方への適切な情報提供活動、事務局運営等全般に関する活動を実施した。

今年度は特に、季刊誌「そらまめ通信」の内容のデジタルコンテンツ化、SNSの活用を充実させ、オンライン市民公開講座の複数回開催や病院検索の改修、啓発冊子の合本・改訂を行い、患者さんが希望する治療にたどり着くための活動や情報発信等を強化した。

患者さんの治療選択の幅と可能性を広げるために在宅透析を周知・普及する「おうちde透析キャンペーン」を継続した。

また、企業との協働を考慮した広告事業について検討・精査し、適宜実施した。

・会員数：約24,100名（2025年3月末現在）

・賛助会員団体：22社（2025年3月末現在）

1. 保存期から透析・移植に関する季刊誌「そらまめ通信」の発行、会員への配布およびホームページ「腎臓病なんでもサイト」へのデジタルデータ掲載

昨年度、郵送希望会員への無料配布は休止し、ホームページ「腎臓病なんでもサイト」で定期的かつ継続的に読んでいただく環境を整備した。郵送会員は減少し、デジタルによる情報取得が主体となっている。

また、新たなシリーズ【自分らしく治療と暮らす】を開始し、大学病院における治療選択の広さや患者さんと医療者が話し合いながら治療選択を実践して患者さんのライフゴール達成に寄り添うSDMの実践を中心とした治療記とした。

2024年4月（vol.128）～2025年1月（vol.131）を発行（郵送会員：130名）

基本構成：

【一病息災】患者インタビュー（保存期、腹膜透析、在宅血液透析、血液透析、移植）

【心に残る患者さん】特にSDM推進に理解を示す医師によるエッセイ

【腎臓スマイルレシピ】毎日の食事に役立つ知恵袋及び旬のレシピ例

【腎臓教室】腎臓病治療に役立つ知識

- ・血液透析が少しでも楽になるために
- ・慢性腎臓病患者さんが気を付ける感染症とその予防
- ・国が進める慢性腎臓病の対策と現況
- ・透析患者さんのかゆみの現状と対策

【チームそらまめの部屋】現役ナースと患者さんとのエピソード

【自分らしく治療と暮らす】患者さんと医療者の治療選択記

東京慈恵会医科大学、日本医科大学、東京科学大学、東京大学

【そらまめ情報ボード】当協会からのお知らせ

2. ホームページ「腎臓病なんでもサイト」の情報更新・管理運営

「そらまめ通信」の内容をはじめ、お知らせ内容更新の強化、コンテンツや掲載情報を充実させ適宜更新した。

・そらまめ通信初号より連載しているドクターズエッセイ【心に残る患者さん】を読みやすいデジタルコンテンツ化した。新規4本の追加掲載

・病院検索がより使いやすくなるように、都道府県と治療法のクロス検索機能の追加、地図を利用した検索機能の追加、治療法に関する選択肢（○△×）の精緻化、訪問看護との連携の追加を実施し公開した。学会等での紹介と登録呼びかけも実施。登録件数は

現在約 130 件。来年度にさらなる登録数拡大の予定。

3. SNS を活用した広報と普及啓発に関する情報拡散

昨年度より開始した SNS (Facebook、Instagram、LINE) を運用し、会員のみならず SNS を利用する潜在層に向けて、腎臓病に関する専門情報・身近な情報をより多く発信し、当協会の情報へのアクセスを促した。

発信は週 1 回で、タイムリーなイベント・セミナー情報、様々な活動、腎臓病治療に関する記事等を適宜配信した。

YouTube では、オンライン市民公開講座のアーカイブ動画 (2 回分 8 本追加) 及び患者インタビュー (4 本追加) により、関心のある方への拡散が見られ、登録者数と視聴回数が飛躍的に増加した。

YouTube : 登録者数 5,510 人 (2025 年 3 月末現在の登録者数)

オンライン市民公開講座 2024 年度動画視聴回数 ①18,707 回(掲載 8 か月)、②2,063 回(掲載 3 か月)、患者インタビュー動画視聴回数 3,273 回 (4 本)

Facebook : フォロワー 90 名、Instagram : フォロワー 211 名、LINE は休止

4. 疾患や治療法に関する啓発冊子、ポスターの発行・頒布及び医療機関・自治体・企業等を通じた配布、会員には新規会員登録時に無料進呈(データ提供)

冊子「あなたの腎臓を守るために～知っておきたい 5 つのポイント～」10,000 部作成
冊子「腎不全とその治療法～あなたに合った治療法を見つけるために～」6,000 部作成

・腎臓病 SDM 推進協会との共同発行・頒布のため、内容の改訂実施

冊子「腎臓病 あなたに合った治療法を選ぶために」完成

・「おうち de 透析キャンペーン」のポスターを学会等で配布した。

5. 慢性腎臓病治療の普及のためのセミナー及びシンポジウム、健活イベント等の開催

○オンラインセミナー主催 (今年度は初めて 2 回開催)

・2024 年 7 月 20 日 (土) 10:00～11:30

「腎臓が悪い」と言われたら、腎臓を守るためのオンライン市民公開講座
～進化した慢性腎臓病治療～

主催 NPO 法人 腎臓サポート協会

共催：ブラッコ・ジャパン株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社

開会挨拶&司会：腎臓サポート協会 理事長 雁瀬美佐

【講演】

「慢性腎臓病治療の最前線」

～治療の今を知って腎臓病の重症化を防ぎましょう～

阿部雅紀 先生 日本大学医学部 腎臓内科

「腎機能に応じた画像検査による早期の確定診断と治療」

～造影剤による検査で早期確定診断と早期治療を～

東美菜子 先生 宮崎大学医学部 放射線科

「腎臓病患者さんが気をつける感染症とその対策」

～適正なワクチン接種で感染症による重症化を防ぎましょう～

菊地勘 先生 下落合クリニック

「腎臓病でも元気に過ごすための食事と生活」
～指導を守りながらも、しっかり食べて元気な毎日を～
菅野義彦 先生 東京医科大学病院

・2024年11月20日(土) 10:00～11:00

腎臓を守るためのオンライン市民公開講座「慢性腎臓病患者さんのための秋冬の感染対策～あなたと家族を守る感染対策、できていますか～」

主催 NPO法人 腎臓サポート協会

開会挨拶&司会：腎臓サポート協会 理事長 雁瀬美佐

【講演】

「慢性腎臓病患者さんが知っておくべき感染症の状況～新型コロナを中心に～」

菊地 勘 先生 下落合クリニック

「今年のワクチン接種どうする？」

吉藤 歩 先生 慶應義塾大学医学部感染症学 臨床感染症センター

○名義後援

・2024年5月11日

三鷹市民公開講座「腎臓について考えるフォーラム」

・2024年6月2日

東京都民公開講座「腎臓病について詳しくお話いたします」

・2024年6月2日

市民公開講座「健診を受けて防ごう慢性腎臓病（CKD）」(水戸市)

・2024年7月20日

区民公開講座「腎臓のこと、一緒に考えてみませんか？じんぞう病セミナー」

・2024年10月

臓器移植推進国民大会「いのちのリボン HIROSHIMA 2023」

・2024年10月2日

市民公開講座「慢性腎臓病と上手に付き合おう」

・2024年10月12日

市民公開講座「すばらしい腎生をあなたに」(豊明市)

・2024年10月20日

臓器移植推進国民大会「つなぐいのち～とっとりからアフターコロナのいのちを考
える」(米子市)

・2024年11月2日

市民公開講座「よ～くわかる腎臓の話」

・2024年12月1日(広報協力)

患者視点の市民公開講座「心地よい安全な透析療法を目指して」(透析医学会総会)

・2024年12月8日(資料提供)

市民公開講座「CKD(慢性腎臓病)について知ろう！」(臨床腎臓病看護学会・静岡市)

・2025年2月24日

「慢性腎臓病(CKD)ってどんな病気？ 知って、元気に！あなたの腎臓」(腎臓財団)

・2025年3月6日

第6回世界腎臓デーin 鎌倉「楽しくリハビリ！守ろう腎臓！」

・2025年3月16日

第36回 腎臓病を考える都民の集い

・2025年3月16日

世界腎臓Day 2025 in 和歌山「あなたの腎臓大丈夫？」

6. 季刊誌やメールマガジン、「腎臓病なんでもサイト」、SNS を通した会員登録促進
 メールマガ配信の内容の充実化、特別号（企業広告）の配信
 会員数は約 23,800 名に増加

4 月	そらまめ通信 vol. 128 発行	おうち de 透析キャンペーン
5 月	ご支援のお願い ドクターズエッセイが読みやすくなりました。	イタリア大使館で講演
6 月	腎臓を守るためのオンライン市民公開講座開催 横浜 DeNA 大和選手とイベント開催	慶應義塾大学薬学部活動奨励賞星野尚美賞受賞 透析医学会発表
7 月	そらまめ通信 vol. 129 発行	腎臓を守るためのオンライン市民公開講座開催
8 月	オンライン市民公開講座 2024 動画 YouTube 公開 病院検索リニューアル アンケート調査結果公表	在宅医療連合学会発表 サイコネフロロジー学会発表
9 月	オンライン市民公開講座 2024 各先生毎の動画 YouTube 公開	带状疱疹ワクチンのお知らせ
10 月	そらまめ通信 vol. 130 発行	10 月は臓器移植普及推進月間です。
11 月	新型コロナワクチンの定期接種開始！ オンライン市民公開講座「慢性腎臓病患者さんのための感染症対策」開催 腹膜透析患者さんのインタビュー動画 YouTube 公開	腹膜透析学会市民公開講座「明日の透析」で司会 透析医学会市民公開講座「心地よい安全な透析療法を目指して」広報協力
12 月	オンライン市民公開講座「慢性腎臓病患者さんのための感染症対策」YouTube 公開	【特別号】広告「YouTube 番組 小倉智昭が聞く！シリーズ」
2025 年 1 月	そらまめ通信 vol. 131 発行	腎臓教室
2 月	臍腎移植患者さんのインタビュー動画 YouTube 公開	旬のレシピ
3 月	3 月第 2 木曜日は世界腎臓デーです！ 腹膜透析後腎移植患者さんのインタビュー動画 YouTube 公開	セミナーイベント情報 旬のレシピ 腎臓教室

7. 腎臓病治療に関する患者さんの声を社会や医療に反映するための会員アンケート調査の実施及び会員アンケート結果の分析・公表

- ・「外用局所麻酔剤に関するアンケート調査」結果公表
- ・「透析そう痒症の患者実態に関するアンケート調査」結果公表
- ・「慢性腎臓病患者のヘルスリテラシーと医療への患者参加に関する実態調査」
(Journal of the American Society of Nephrology 申請受理、公表は来年度予定)

8. 患者の生活背景や価値観などを尊重し、医学的な情報や最善のエビデンスと共に、医療者と患者と一緒に治療意思を決定していく SDM (Shared Decision Making) の環境作りと積極的な治療参加を促す患者啓発

- ・腎臓病 SDM 推進協会への冊子発送時に病院登録検索を依頼する文書同梱し登録促進
- ・SDM 冊子「腎臓病～あなたに合った治療法を選ぶために～」と当協会冊子「腎不全とその治療法」の共同冊子を検討・修正・作成 (SDM 幹事会・当協会理事会での承認)
(2025 年 4 月より当協会にて頒布開始予定、SDM 推進協会はデータ掲載のみ)

9. その他腎臓病の重症化予防を図り、健康寿命を延伸させる諸事業・活動

<メディア発信>

- ・腎臓病を患う子供たちへの啓発イベント「横浜 DeNA ベイスターズの大和選手がやってくる！」司会進行 (6 月 3 日、聖マリアンナ医科大学病院)
テレビ 2 社、新聞 6 社取材、読売新聞掲載、カナロコ放送
- ・PRTimes 主催「April Dream202」に応募。山手線のサイネージに掲出決定。「家で薬を飲むように、透析も家でできることを知ってほしい」(4 月 1 日～15 日)

<企業・団体との協働啓発活動>

- ・厚生労働省：
慢性腎臓病対策に関する通知発出依頼 (2 月 27 日付「令和 6 年度世界腎臓デー (World Kidney Day) に係る厚生労働省における取組の周知について (協力依頼)」発出
- ・腎臓病 SDM 推進協会：
活動連携協議、啓発冊子の管理・保管、発送事業受託
- ・テルモ生命科学振興財団：
2025 年度 (2025 年 2 月～2026 年 1 月) 医療貢献活動助成の応募と助成決定
- ・明治安田生命株式会社：
健康増進イベント「『道の駅』健活プロジェクト」と協働。健康相談や腎臓を守るための情報誌配布等
2024 年 10 月 25 日 (土) 広島県府中市道の駅「びんご府中」で開催
- ・キッセイ薬品工業株式会社：
食事療法に役立つ会員向け情報チラシの「そらまめ通信」同封・配信 (年 4 回)
- ・ヴァンティブ株式会社：
腎不全の治療選択に関する会員向けチラシの同封・配信 (1 月 17 日)
特別号【広告】版メルマガ配信 (12 月 9 日、12 月 27 日、1 月 17 日、)
- ・ブラッコ・ジャパン株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社：
オンライン市民公開講座共催 (7 月 20 日配信)
- ・日本チェーンドラッグストア協会 (JACDS)：
5 月：登録販売士のための緊急セミナー「腎臓を守るためのドラッグストアにおける対応について」講演 (7 月末までアーカイブ配信)
8 月 31 日～9 月 1 日：JAPAN ドラッグストアショー (@東京ビッグサイト) での JACDS 健活委員会企画ブースにおいてヘルスチェック (尿糖・尿たんぱく検査) 実施
9 月 1 日：JACDS 認定薬剤師研修「腎臓病の早期発見・早期治療で重症化予防を担うために」講師
3 月 13 日：健活ステーション推進委員会 (機能向上委員会に名称変更) と世界腎臓デーの協働実施。スギ薬局約 400 店舗、サンキュードラッグ約 100 店舗、新生堂薬局約 200 店舗の待合室等で啓発冊子「あなたの腎臓を守るために～知っておきたい 5 つのポイント」を設置
- ・腎臓病協議会：

江戸川区民まつり（10月13日）健康相談ブース担当

- ・その他企業：
CKD 対策啓発事業への支援、協働依頼等
- <学会発表等>
 - ・日本透析医学会（2024年6月9日）
シンポジウム「超高齢者に対するPD～人生の最終段階での療法選択、PD導入と継続のポイント～」発表
 - ・日本在宅医療連合学会（2024年7月21日）
シンポジウム「慢性腎臓病患者さんの希望と在宅透析の重要性～自分らしく治療と暮らす～」発表
 - ・日本サイコネフロロジー学会（2024年7月28日）
演題「知らされないことによる患者さんの不利益を無くすために～NPO法人の活動から知る現状と今後の普及啓発～」発表
 - ・日本腹膜透析医学会（2024年11月17日）
ワークショップ「腎代替療法の多様性をすすめる患者参加・ピアサポート」発表、
市民公開講座「明日の透析」司会
 - ・日本臨床腎臓病看護学会（2025年3月23日）
委員会企画「一歩踏み込んだ生活目標の実践と患者さんからみる生活目標」発表
- <その他、理事長活動>
 - ・イタリア大使館で行われた「高齢社会における透析医療及び透析患者への造影検査の意義や課題」についての共同セミナーで講演（4月15日）
 - ・慶應大学薬学部 研究・活動奨励賞「星野尚美賞」受賞（5月25日）
「薬剤師の知識と経験で取り組む社会貢献活動～慢性腎臓病の重症化予防と適正な腎代替療法選択の普及～」
 - ・東京慈恵会医科大学大学院カリキュラム「社会実装を志向した教育プログラム」講義
「医療課題に関する啓発活動と企業との連携～医療者としての社会啓発活動～」
 - ・厚生労働省：CKD患者さんの緩和ケアに関する意見交換（1月28日）
腎疾患を軸に医療の未来を拓く会勉強会（呼びかけ人代表 上川陽子衆議院議員）
参加（2月17日、3月19日）*4月8日患者団体発表
 - ・「透析を止めた日」著者の堀川恵子氏と対談収録（3月2日）
 - ・日本財団ジャーナル取材（3月13日）
 - ・日本透析医学会 倫理委員会外部委員（9月9日）
 - ・日本透析医学会 末期腎不全患者の緩和ケア提言作成委員会委員（6月8日、8月10日、9月7日、10月19日、11月30日、1月18日、3月1日）
 - ・腎臓病SDM推進協会 幹事（12月23日）
 - ・日本在宅医療連合会腎不全WG アドバイザー
 - ・神奈川県慢性腎臓病対策連絡協議会 委員（11月20日）
 - ・日本腎代替療法医療専門職推進協会 理事（6月1日、6月22日、9月20日、12月4日、3月21日）
 - ・日本患者支援財団 評議員 就任
 - ・日本臓器移植ネットワーク 広報・啓発事業部 アドバイザー
 - ・日本サイコネフロロジー学会 会員
 - ・日本医学ジャーナリスト協会 会員

2024 年度 貸借対照表

[税込] (単位：円)

2025 年 3 月 31 日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	17,108		
普通預金	18,298,710		
郵便貯金	30,017,611		
現金・預金計	48,333,429		
(売上債権)			
未収金	20,000		
売上債権計	20,000		
流動資産合計		48,353,429	
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	180,000		
固定資産合計		180,000	
資産合計			48,533,429
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	394,777		
前受金	1,000,000		
預り金	62,511		
流動負債合計		1,457,288	
負債合計			1,457,288
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		41,796,933	
当期正味財産増減額		5,279,208	
正味財産合計		47,076,141	
負債及び正味財産合計			48,533,429